

水揚げ
県内一!

「天然ふくのまち宗像」

鐘崎天然ふくフェア開催中

鐘崎漁港は、冬の高級食材として有名なトラフグをはじめ、カナトフグやシマフグなど、天然ふくの水揚げが県内一を誇る漁港です。全国からフグが集まる、下関市の南風泊（はえどまり）市場に出荷される天然トラフグの約3分の1が鐘崎産です。

このことをもっと知ってもらおうと、宗像漁協が中心となって鐘崎ふくフェア実行委員会を立ち上げて、フグの漁期にあわせた「鐘崎天然ふくフェア」と「鐘崎天然とらふくフェア」を開催。市民のみなさんに「天然ふくのまち宗像」をPRしています。まずは、カナトフグ漁の解禁にあわせ、9月20日から「鐘崎天然ふくフェア」を開催中。カナトフグを中心とした料理を市内外の19店舗で提供しています。

今年の冬はぜひ、鐘崎産の天然ふくを食べてください。



鐘崎天然
とらふくフェア

平成27年
1月17日(土)から開催!

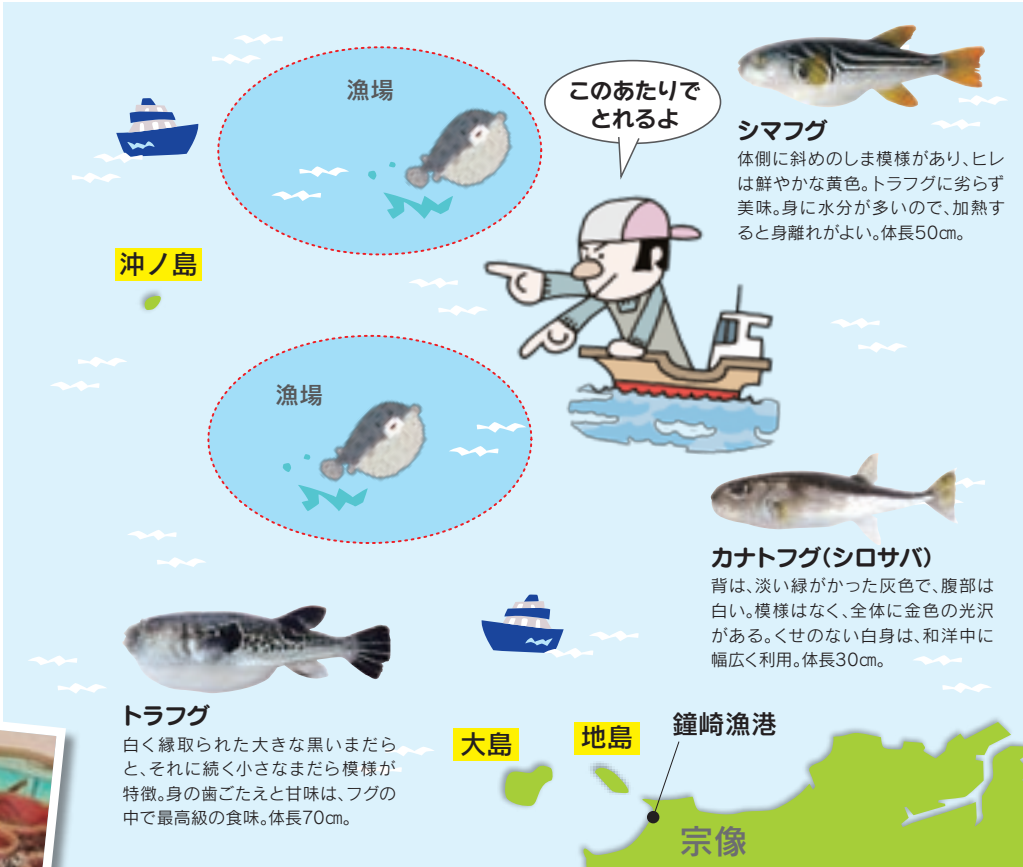


12月から、トラフグ漁が解禁となり、平成27年1月17日(土)から、いよいよ「鐘崎天然とらふくフェア」が始まります。鐘崎ふくはえ縄船団が獲った鐘崎天然とらふくを味わうことができます。フェアのオープニングイベント「鐘崎天然とらふく祭り（仮称）」も鐘崎漁港で開催予定。トラフグ一色に染まる鐘崎漁港に、みなさんぜひ、足を運んでください。

* 2つの天然ふくフェア参加店などの詳細は、鐘崎ふくフェア実行委員会 <http://genkai-mon.jp> で確認を

フェアのほりが目印です

■問い合わせ先 水産振興課 ☎(36)0031



【鐘崎ふくはえ縄船団長・八尋時男さんのコメント】

鐘崎のふくはえ縄漁は、約40隻の船で構成され、天然とらふくを求めて冬の玄界灘に出漁しています。主な漁場は、大島沖、沖ノ島北海域で、一度漁に出ると、長いときは4日間、港に帰らずに沖で泊まりながら漁をしています。貴重な天然とらふくを捕り続けていけるように、休漁日の設定、小型魚の再放流、稚魚放流など、資源管理をしながら漁をしています。これからも天然にこだわり、新鮮でおいしい天然とらふくを、みなさんに届けます。



はえ縄船団長の八尋さん

郷土の味を子どもたちに

給食に天然ふく登場!

市の学校給食では、地場産物を積極的に活用しています。11月は「食育・地産地消強化月間」のため、鐘崎ふくフェア実行委員会と市教育委員会の合同企画として11月28日(金)に、市内全小学校を対象に「鐘崎天然ふく・郷土料理給食」を実施します。カナトフグのナゲットと地元産の農産物を使用した郷土料理を提供し、給食時間に、子どもたちに食材の紹介と説明をします。

地元で水揚げされた天然ふくや地元産の農産物について学び、食についての関心を深め、子どもの郷土愛を育みます。

■問い合わせ先 学校管理課 ☎(36)1322

医王院 宗像市認可霊園

宗像大社高宮祭場横

宗像聖地霊園

当霊園は宗旨、宗派を一切問いません。
承継者がいない方でも安心して申し込みます。

●所在地:福岡県宗像市田島2211番地 ●交通:西鉄・宗像大社前バス停徒歩10分 ●経営許可
番号:18宗環第86号

お申し込みお問い合わせは

☎0940-62-1566

自然に囲まれた閑静な聖地で永遠の安らぎを

墓地代(永代使用料)1区画

※表示は管理費抜きの価格です。

1.8㎡
144,000円

2.35㎡
188,000円

3.3㎡
264,000円

ご案内図

宗像聖地霊園